

ために、2016年6月に「NTTセキュリティ株式会社」を設立した。

この新会社には、NTTグループ傘下のNTT Com Security、Solutionary、Dimension Data、NTT Innovation Institute、NTTコミュニケーションズの高度分析基盤、セキュリティ脅威情報、セキュリティ専門技術が集約された。NTTセキュリティは、グローバルなマネージドセキュリティサービス(MSS)及びセキュリティ専門技術によるコンサルティングを提供し、NTTグループ各社と連携しながらワールドワイドな統合セキュリティソリューションを展開することを目的とした(図表5-4-6)。

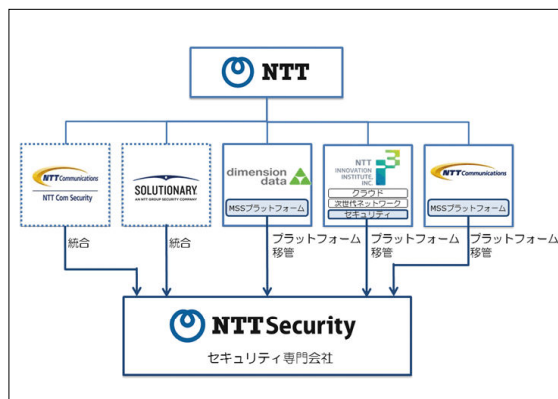
その後、2019年にグローバル事業の競争力強化と事業最適化を目的に、NTTコミュニケーションズのグローバル事業、Dimension Data、NTTセキュリティを統合し、「NTT Ltd.」として事業を開始した。この統合により、セキュリティ機能はNTT Ltd.の一部として組み込まれ、より包括的なICTサービスの一環として提供される体制へと移行した。2022年にはNTTセキュリティを再編成、NTTセキュリティホールディングスの設立に加え、海外セキュリティ事業をNTT Ltd.において機能統合することにより統合的かつ戦略的なサイバーセキュリティ対策を推進した。SOC(セキュリティオペレーションセンター)の統合が進み、世界70カ国以上に分散していたセキュリティ監視体制が統一された。SOCとは、企業や組織のネットワークやシステムを24時間365日体制で監視し、サイバー攻撃の兆候を検知・分析・対応する専門機関である。

さらに、AIを活用したセキュリティ監視技術の導入が進み、脅威インテリジェンスの活用が加速した。従来の「防御型セキュリティ」から「プロアクティブサイバーディフェンス」へと移行し、リスクを予測し未然に防ぐための技術強化を進めている。特に、AIを活用したリアルタイム脅威分析やゼロトラストアーキテクチャーの導入を加速し、クラウド環境やIoTデバイスにも対応可能なセキュリティ基盤を構築している。

また、エネルギー・インフラ、金融、行政・公共機関、交通・物流、医療・製造業など、業界ごとに最適化されたセキュリティソリューションを展開している。特に、製造業や重要インフラ向けのOT(操業技術)セキュリティの強化に注力しており、工場やプラントへのサイバー攻撃が急増していることを受け、アセットの可視化やリスクアセスメント、ネットワークセグメンテーション、SOCによる常時監視といった包括的なセキュリティ対策を提供し、企業の安全な運用を支援している。

さらに、2024年に提供開始した中堅・中小企業向けの「SOC in Pocket」の強化を進め、自動車産業向けのサイバーセキュリティガイドライン対応パックの提供も開始している。自動車業界では、CSMS(サイバーセキュリティマネジメントシステム)やPSIRT(製品セキュリティイン

図表5-4-6 ▶NTTセキュリティ株式会社の設立



出所：NTT「NTTセキュリティ株式会社の設立について」(2016年6月6日)

シデント対応チーム)、車両SOCといった仕組みを導入し、自動車メーカーやサプライチェーン全体のセキュリティ強化を支援している(図表5-4-7、8)。

(2) セキュリティサービスの強化

グローバルSOCによるセキュリティサービスの強化

NTTは、サイバー攻撃の高度化・巧妙化に対応するため、数十年にわたりセキュリティサービスを提供してきた。SOCによる24時間365日体制の監視をはじめ、クラウド環境やIoT、産業制御システム向けの専用セキュリティ技術、企業向けの脆弱性診断やコンサルティングサービスなど、包括的な防御体制を整備している。

特に、グローバル規模でのサイバー脅威の監視とインシデント対応において、SOCの機能を強化し、世界各国に設置されたSOCを連携させることで、地域ごとに異なるサイバー脅威にも柔軟に対応できる仕組みを構築している。このグローバルネットワークにより、世界中から収集した脅威インテリジェンスを統合的に活用し、攻撃者の行動パターンや新たな脅威の兆候を迅速に把握することで、企業や組織が直面するセキュリティリスクに即応できる体制を確立した。

また、2016年のNTTセキュリティ設立以来、独自開発のSIEM(セキュリティインフォメーション及びイベントマネジメント)を活用した高度な脅威分析を実現し、膨大なセキュリティデータをリアルタイムで解析することで、攻撃の兆候を迅速に検出する能力を強化してきた。これにより、サイバー攻撃への対応力を高めるとともに、脅威に対する予防的な防御力の向上にも貢献している。

NTTのセキュリティサービスは、SOCを核としたグローバルな運用体制により、サイバーセキュリティ分野において確固たる地位を築いている。今後も、進化し続けるサイバー攻撃に対抗するため、技術革新と運用体制の更なる高度化を進める方針である。